第3学年 学年経営方針

1 本校の教育目標

知・徳・体のバランスのとれた教育活動を展開し、生徒一人ひとりに「生きる力」を育むとともに、家庭や地域に信頼される学校を目指し、次の教育目標を設定する。

勤勉	…	よく考え正しく判断できる人
敬愛	…	人を尊敬し愛と慈しみのある人
至誠	…	誠実で責任感の強い人
健康	…	健康で心身ともにたくましい人間

2 学年目標

“人・時・物を大切にせる学年”

(1)	主体的に学び、授業を大切にする	『学ぶ学年』
(2)	自己よりも人の為を優先して考動する	『温かい学年』
(3)	心身とも強く、物事を全力でやり抜く	『たくましい学年』

3 学年経営の基本方針

最高学年として自覚と責任感をもち、自主的に考動するよう指導する。自分の得意分野で力を発揮し、全体に貢献できる集団を育成する。全力で学習に取り組み、一人ひとりの進路が切り開けるよう進路指導を丁寧に行う。

- (1) 学習・生活などすべての面で、常に工夫し自主的に考動できるよう指導する。
- (2) 思いやりの心を育てるとともに、集団の中で自己の役割を大切にする。
- (3) 途中で投げ出さず、最後まで成し遂げる強い意志を育成する。
- (4) 情報交換を密にし、学年全体で一丸となって一人ひとりを丁寧に指導する。

4 指導の重点及び具体策

(1) 各教科、道徳、特別活動・総合的な学習の時間

① 各教科

3年生における学習指導では、基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させ、実践的な応用力を養うことを目指す。また、継続的な家庭学習に取り組み、学力の一層の定着化を図る。一人ひとりの能力や資質を重んじ、進路選択に向けて、学年の教師全員で指導する体制をつくる。

ア 授業規律

- ・ 着席チャイムを徹底する。
- ・ 人の話を集中して聞く。
- ・ 提出物を期限内に出す。

イ 基礎学力の充実

- ・ 家庭学習を継続させ基礎学力の定着を徹底させる。
- ・ テスト前の補習や小テストなどを実施することで学習意欲を高める。

② 特別の教科 道徳

道徳の時間を中心に、学校の教育活動全体を通して推進する。

- ・ 3年次においては、自尊感情を高め主体的に集団に貢献できるよう指導する。

③ 特別活動

自ら行動し学校全体の中での役割を果たせる集団作りを目指す。

- ・ 生徒会活動、委員会、行事へ積極的に参加し、自主的な活動をするよう指導する

④ 総合的な学習の時間

自らテーマを設定し、研究を進め発表するための表現力や伝達力を育成するとともに、他の意見や発表を聞く力を育てる。

(2) 生活指導・進路指導等

① 生活指導

3学年における生活指導は、1、2年次に習得した集団行動の中での規律やマナーを大切に、最高学年としての自覚を持ち行動することを目指す。

- ・ よき先輩として後輩の見本となる行動を常に行なう。
- ・ 不登校傾向の生徒への対応として、学習支援室やスクールカウンセラーとの連携を行う。

② 進路指導

進路決定に向け、各自が目標をもち希望の進路を切り開けるよう強い精神力を養う。

最新の情報を提供し保護者との連絡を密に行う。